

## 2008 年度第4回理事会議事要約

日時 平成 20 年 11 月 21 日(金) 15:00~17:40  
場所 東京理科大 森戸記念館 第一会議室  
出席者 新井民夫会長他、書面参加を含め 25 名の理事

### 議 事1 前回議事録確認の件

・9 月 12 日開催の第3回理事会議事録を承認した。

### 議 事2 前回総務・財務委員会の件

・10 月 17 日開催の第3回総務・財務委員会議事録を了承した。

### 議 事3 各部会委員会報告の件

#### 1 事業部会

1) 2009 年度秋季大会実行委員について承認した。

2) 下記の報告があり了承した。

①第 331 回講習会の実施結果および第 332~334 回講習会の準備状況

②2009 年度春季大会(中央大学)の準備状況

・講演申し込み件数は、 $\cancel{}$ 切り延長により前年度規模になった(557件)。12/11 プログラム編成会議(予定)

・最近の大会での発表件数の推移について(調査)

・学術交流委員会において受付 $\cancel{}$ 切り時期の設定について現実的、技術的視点から検討することとした。

③2009 年度秋季大会(神戸大)の準備状況;11/5 実行委員会開催

④国際交流委員会報告

・ASPEN2009;

\* グローバルCOEとの共催,アジアのキーパーソンへの呼びかけ(後者についてはアンケート実施中)

\* 論文受付等も含め旅行業者のシステム利用を考えている。

・ICPE; 第 3 回総務財務委員会議事録の通り

⑤部会関連周年事業についての進捗状況; 知的資産電子化,CPD,学科紹介ポスター

特にCPDについては,以下の形でスタートすることとした。

・本会の所定の行事に参加した者がCPDポイントを認証請求書で請求してきた場合,そのポイントを証明する  
もので,本会会員も含めそのポイントを累積管理するものではない。

・認証する期間は,全ての認証対象の参加データの揃っている時期以降(2003 年秋)とする。

・1回の申請ごとに手数料を申し受ける。

・2009 年1月号の会告で会員に知らせるほか、Webやポスター等での周知も検討

⑥その他:マスコミ等への会告通知状況(調査)

#### 2 出版部会

以下の報告があり、了承した。

①75周年記念特集号の準備状況

②電子校閲システム立上げ状況:2009年 10号から導入を目標にカスタマイズ'化の検討。

③2007 年論文の J-STAGE 搭載

④PE誌の投稿論文ページ数を8ページ以内に制限(これにより年間40編規模となる)。Elsevierより編集管理  
上、日本からの論文の一次受付をElsevierにして欲しい旨の要請があり、検討中。

④会誌編集委員会および校閲委員会の活動

#### 3 広報・情報部会(資料「理 '08-4-3-3」)

1) 以下について提案があり承認した。

①NII および JST における電子化の方針見直しについて

・提案の方向で実施することとし,自力搭載の2004年論文については,費用の低廉化を検討することとした。

・費用や論文原本の解釈も含め出版部会によく説明して進めること。

②NII と JST との連携に関する学会承諾事項

2) 以下の報告があり、了承した。

①バナー広告の契約状況 ②英文ホームページの更新 ③Web 用語集作成進捗状況

④一斉メール配信の拡張とルール化

#### 4 財務委員会

2008 年度 10 月末日迄の収支計算書及び貸借対照表により財務状況を確認した。

#### 5 周年事業実行委員会

以下の報告があり、了承した。

①各実行委員会の企画についての実施項目、実施時期等についての最終報告

②75 周年の功労賞候補者の選定について ③特別感謝状贈呈団体について

④75 周年記念ポスター(学科紹介)の応募状況について:20件を目標に追加公募

#### 6 タスクフォース(資料「理 '08-4-3-6」)

① TF3<Affiliate>

- ・アフィリエイト制を創設することと規定および内規が提案承認された。
- ・12月～1月に公募し、2月に選考し2009年3月11日に認定式をおこなうこととした。

② TF4<ものづくり>

- ・春日理事の検討案が紹介された。戦略的には技術ロードマップ、総合科学技術会議など国関係への働きかけ、などとも関係があるので、会長より春日理事へ今後の進め方についてコメントすることとした。

③ TF5<記念活動定着化>

- ・定着化項目、専門委員会・支部活動活性化の方向についてのTF委員会議論メモの提出があった。
- ・研究分担金を専門委員会の活性化にどう生かすか、支部の地場産業発展や産学連携にどうつなげるなどの課題が指摘された。

議 事4 名誉会員・永年会員候補者推薦および賛助会員表彰の件

2008年度第3回総務・財務委員会で推薦した下記につき、全てを承認した。

- ① 2009年度名誉会員として5氏を推薦することとした。
- ② 2009年度永年会員として5氏を承認した。
- ③ 贈呈基準の見直しおよび新基準による2008年度賛助会員感謝状贈呈候補(14社)を承認した。

議 事5 2009年度活動計画/予算概要の件(資料「理'08-4-5」[その1][その2][その3])

事業部会、出版部会および広報・情報部会の2009年度活動計画、予算概要を下記の指示を含め承認した。

- ・広報情報で仮計上している2004年論文掲載費用も含め、J-Stage関連予算内容を明確にすること。(今後の定常的費用と一過性の費用との区別)
- ・概ねこの方向でよいが、決算などの明確化に伴う調整の余地がある。

議 事6 2008年論文関連4賞選考委員の件

- ・2008年論文関連4賞の第一次選考委員について原案通り承認した。

議 事7 文部科学省実地検査の件

- ・6月3日に行なわれた実地検査の結果が通知について事務局からその指導内容と対応について報告した。さらに、今後の理事会欠席の際の扱いの変更について説明があった。

議 事8 その他

1 表彰・助成推薦の件

- ・第38回日本産業技術大賞および第50回藤原賞推薦の件

2 他学協会関係

- ・日本工学会;①周年事業委員推薦の件 ②公益認定関係の動向
- ・横幹連合;関係会長懇談会およびシンポジウムの件(12/4-)

3 会員状況の件

- ・平成20年10月の入会者: 正会員11名,学生会員26名,学生Web49名,賛助会員1社を承認し,退会者: 個人会員3名,賛助会員1社であることを確認した。
- ・今年度の会費未納状況:本部および各支部に働き掛けを依頼。
- ・学生の卒業後の進路確認状況:約50%が進路報告なし

4 その他

- ・2009年秋季大会での開会式,閉会式の件 ほか